



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 レンゴー株式会社  
コード番号 3941 URL <http://www.rengo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 大坪 清  
問合せ先責任者 (役職名) 理事 経理部長 (氏名) 飯田 誠

TEL 06-6223-2371

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	405,338	1.9	12,192	87.7	13,232	74.8	6,891	66.2
27年3月期第3四半期	397,787	0.8	6,497	△56.6	7,569	△53.4	4,145	△60.4

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 7,148百万円 (△37.9%) 27年3月期第3四半期 11,511百万円 (△52.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	27.83	—
27年3月期第3四半期	16.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	676,412		226,318			32.6
27年3月期	655,674		222,390			33.0

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 220,505百万円 27年3月期 216,353百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
28年3月期	—	6.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	536,000	2.6	14,000	151.5	14,500	103.1	8,500	48.7	34.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、【添付資料】P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	271,056,029 株	27年3月期	271,056,029 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	23,432,039 株	27年3月期	23,398,659 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	247,641,494 株	27年3月期3Q	247,674,183 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、主力の段ボール製品の販売量は減少しましたが、製品価格の改定が寄与したことに加え、軟包装事業が好調に推移したことにより、増収となりました。また、利益面では、製品価格の改定やエネルギー価格の低下等の影響により、前年同期に比べ増益となりました。なお、当第3四半期連結会計期間におきまして、連結子会社の洋紙事業撤退に伴い、特別損失(事業撤退損1,279百万円)を計上しております。

この結果、売上高405,338百万円(前年同期比1.9%増)、営業利益12,192百万円(同87.7%増)、経常利益13,232百万円(同74.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益6,891百万円(同66.2%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの概況は、次のとおりであります。

[板紙・紙加工関連事業]

板紙・紙加工関連事業につきましては、段ボール製品の販売量が減少したものの、製品価格の改定やエネルギー価格の低下等の影響により、増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は279,830百万円(同1.5%増)、営業利益は6,801百万円(同45.4%増)となりました。

[軟包装関連事業]

軟包装関連事業につきましては、製品価格の改定やコスト改善により、増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は48,718百万円(同3.3%増)、営業利益は3,416百万円(同108.5%増)となりました。

[重包装関連事業]

重包装関連事業につきましては、売上高は前年並みとなりましたが、原料価格の低下により、増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は31,363百万円(同0.1%増)、営業利益は1,210百万円(同137.3%増)となりました。

[海外関連事業]

海外関連事業につきましては、軟包装事業が堅調に推移したこと等により、増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は20,056百万円(同5.8%増)、営業利益は121百万円となりました。

[その他の事業]

その他の事業につきましては、不織布事業や運送事業の採算改善により、増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は25,368百万円(同3.5%増)、営業利益は500百万円(同380.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に売上債権の増加により、676,412百万円となり、前連結会計年度末に比べ20,738百万円増加しました。

負債は、主に短期借入金金の増加により、450,094百万円となり、前連結会計年度末に比べ16,810百万円増加しました。

純資産は、主に利益剰余金の増加により、226,318百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,928百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は32.6%となり、前連結会計年度末に比べ0.4ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点では不確定要素が多いため、平成27年11月2日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。) および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これに伴う四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,277	24,114
受取手形及び売掛金	142,198	164,098
有価証券	500	-
商品及び製品	19,922	17,935
仕掛品	2,565	2,276
原材料及び貯蔵品	14,606	15,258
繰延税金資産	3,278	2,198
その他	6,516	5,631
貸倒引当金	△418	△522
流動資産合計	209,446	230,991
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	209,842	211,879
減価償却累計額	△127,564	△130,882
建物及び構築物(純額)	82,277	80,997
機械装置及び運搬具	442,329	444,298
減価償却累計額	△342,323	△348,184
機械装置及び運搬具(純額)	100,006	96,113
土地	106,429	106,256
建設仮勘定	6,637	8,454
その他	27,873	28,450
減価償却累計額	△19,138	△20,135
その他(純額)	8,735	8,314
有形固定資産合計	304,086	300,135
無形固定資産		
のれん	3,980	2,924
その他	7,196	6,577
無形固定資産合計	11,176	9,502
投資その他の資産		
投資有価証券	110,057	114,634
長期貸付金	3,497	3,054
退職給付に係る資産	2,317	2,284
繰延税金資産	681	666
その他	15,803	16,502
貸倒引当金	△1,392	△1,360
投資その他の資産合計	130,965	135,782
固定資産合計	446,228	445,421
資産合計	655,674	676,412

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	82,975	92,646
短期借入金	105,009	122,964
1年内償還予定の社債	10,000	5,000
未払費用	19,344	18,566
未払法人税等	4,215	2,578
役員賞与引当金	147	-
その他	21,901	23,296
流動負債合計	243,592	265,051
固定負債		
社債	30,000	35,000
長期借入金	123,315	113,783
繰延税金負債	14,937	15,793
役員退職慰労引当金	911	868
退職給付に係る負債	11,344	11,133
その他	9,181	8,463
固定負債合計	189,691	185,042
負債合計	433,284	450,094
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,066	31,066
資本剰余金	33,997	34,047
利益剰余金	124,269	128,170
自己株式	△11,903	△11,920
株主資本合計	177,430	181,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,238	25,566
繰延ヘッジ損益	△0	△5
為替換算調整勘定	13,461	11,242
退職給付に係る調整累計額	2,224	2,338
その他の包括利益累計額合計	38,923	39,140
非支配株主持分	6,037	5,813
純資産合計	222,390	226,318
負債純資産合計	655,674	676,412

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	397,787	405,338
売上原価	338,387	339,302
売上総利益	59,399	66,035
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	11,029	11,695
給料及び手当	15,573	15,787
のれん償却額	1,234	1,072
その他	25,064	25,287
販売費及び一般管理費合計	52,902	53,842
営業利益	6,497	12,192
営業外収益		
受取利息	323	292
受取配当金	1,229	1,330
為替差益	525	56
負ののれん償却額	197	38
持分法による投資利益	543	1,022
その他	1,723	1,468
営業外収益合計	4,543	4,208
営業外費用		
支払利息	1,490	1,346
その他	1,980	1,822
営業外費用合計	3,471	3,169
経常利益	7,569	13,232
特別利益		
受取保険金	62	377
受取補償金	-	332
補助金収入	361	235
その他	1,701	9
特別利益合計	2,124	955
特別損失		
事業撤退損	-	1,279
固定資産除売却損	378	551
工場リニューアル費用	597	-
その他	1,161	319
特別損失合計	2,136	2,150
税金等調整前四半期純利益	7,558	12,037
法人税、住民税及び事業税	2,217	4,206
法人税等調整額	1,082	754
法人税等合計	3,300	4,961
四半期純利益	4,257	7,076
非支配株主に帰属する四半期純利益	112	184
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,145	6,891



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	4,257	7,076
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,263	2,320
繰延ヘッジ損益	0	△3
為替換算調整勘定	822	△981
退職給付に係る調整額	260	107
持分法適用会社に対する持分相当額	906	△1,371
その他の包括利益合計	7,253	71
四半期包括利益	11,511	7,148
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,277	7,090
非支配株主に係る四半期包括利益	234	57

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

	報告セグメント					その他 ※1 (百万円)	調整額 ※2 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 ※3 (百万円)
	板紙・ 紙加工 関連事業 (百万円)	軟包装 関連事業 (百万円)	重包装 関連事業 (百万円)	海外 関連事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高								
外部顧客 への売上高	275,812	47,167	31,323	18,963	373,266	24,520	—	397,787
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,230	32	1,002	4,080	6,345	16,532	△22,878	—
計	277,042	47,200	32,325	23,044	379,612	41,052	△22,878	397,787
セグメント利益 又は損失(△)	4,676	1,638	510	△548	6,278	104	114	6,497

※1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内における不織布、紙器機械、洋紙の製造・販売、運送事業、保険代理業、リース業および不動産業を含んでおります。

※2 セグメント利益又は損失(△)の調整額114百万円は、セグメント間取引消去であります。

※3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

	報告セグメント					その他 ※1 (百万円)	調整額 ※2 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 ※3 (百万円)
	板紙・ 紙加工 関連事業 (百万円)	軟包装 関連事業 (百万円)	重包装 関連事業 (百万円)	海外 関連事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高								
外部顧客 への売上高	279,830	48,718	31,363	20,056	379,969	25,368	—	405,338
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,163	43	920	4,436	6,563	16,624	△23,188	—
計	280,994	48,761	32,284	24,493	386,533	41,993	△23,188	405,338
セグメント利益	6,801	3,416	1,210	121	11,550	500	141	12,192

※1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内における不織布、紙器機械、洋紙の製造・販売、運送事業、保険代理業、リース業および不動産業を含んでおります。

※2 セグメント利益の調整額141百万円は、セグメント間取引消去であります。

※3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。